

ひまわり在宅サポートグループ

末永 淳子（職種:相談支援専門員／所属部署ひまわりデイサービスセンター障がい者相談支援室）

功 績	石巻・女川自立支援協議会の障害児支援部会にて部会長として勤めて頂き、医療的ケア児の家族会をはじめ、障害児に関わる研修会の開催に尽力し、地域貢献につなげた功績
推 薦 者	ひまわりデイサービスセンター障がい者相談支援室 主任 小野寺 一恵
推 薦 理 由	石巻・女川自立支援協議会にて児童部会の部会長を2年間勤め、率先して研修会や保護者会を開催し、参加者が少しでも理解ができる、話しやすい雰囲気を作ったりと会議運営において中核を担っていました。石巻地域における、医療的ケア児のニーズ把握を行い、保護者会まで開催出来たことは地域において欠かせない活動であり、今後も続けていく礎となりました。各関係機関と連携を図りながら、石巻においてひまわり在宅グループとして地域に貢献できた事例として理事長賞に推薦します。

内 容

石巻・女川自立支援協議会は障害サービス事業所や相談支援事業所、学校、社会福祉協議会、ハローワーク、当事者を含めた会議体で、個別の相談支援の事例を通じて明らかになった地域の課題を共有し、その課題を踏まえて、地域のサービス基盤の整備を着実に進めていく役割を担うものです。その協議会の中でも専門部会が4つあり、その一つに障害児部会があります。

障害児支援部会において、令和4年度から末永が部会長を勤めることとなり、着実に成果をあげていました。

その一つに医療的ケア児に関する協議が含まれています。

令和4年には医療的ケア児支援法についての研修会を開催し、地域の関係機関への理解を図る活動を行い医療的ケア児や家族が抱える課題を洗い出すためのアンケート収集を行いました。そのアンケートの中で、孤独に子育てをしている医療的ケア児の家族が他の当事者や家族と触れ合ったり情報交換したりする場所がないという課題が見つかりました。これを受け、令和5年度に医療的ケア児の保護者会を開催し、アロママッサージや情報交換会を通して、医療的ケア児のご家族同士が交流を図れる場の提供をしました。また、協議会を通して各関係機関との連携が強化されたことで、医療的ケア児の通う支援学校での修学旅行の際に、ご家族が同行せずに修学旅行に行ける仕組みづくりを構築しました。

そういった活動を通して、医療的ケア児のご家族からぜひ「ひまわり障がい者相談支援室」に相談したいと言っていたいただける機会が多くなり、コツコツと積み上げた実績が身を結んだ事例となりました。